

令和3年度（第8期）事業報告書

期間：令和3年10月1日から令和4年9月30日まで

認定特定非営利活動法人 はっぴい m a m a 応援団

1 事業実施の方針

- ・当法人は、下記の事業を、確実に実施し、また効果的に運営することを目標としている。
- ・当法人は、妊娠・出産・育児中の母子や、それに関わる方たちが、健全かつ充実した生活を送ることができるように、専門職が関わり各種事業を実施する。
- ・当法人は、産前産後や医療的ケア児等のより専門的支援を必要とする方たちも含めあらゆる状況の子育て家庭を対象として、より安定した生活を目指して広い視野による支援を提供する。
- ・行政・医療機関や民間企業等、多職種と連携を図り、子育てしやすい社会を目指して地域の少子化対策・虐待防止事業としての一環を担う。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に努め、事業を遂行する。

2 事業実施の成果と課題

新型コロナウイルス感染症対策による子育て家庭への様々な影響が予測される中、当法人では、随時子育て家庭のニーズに着目し、より充実した子育て支援を模索し実施している。

令和3年4月より、法人の基盤強化のために「みてね基金」の助成金および伴走支援を受け（2年間）、子育て支援をより充実させ、かつ安定した収入源を得るための運営を目指した。中でも、令和4年7月からは、訪問看護ステーションを開設し、精神的負担が強い母親や医療的ケアを要する児への訪問を行っている。

また、以前から助成金等を活用してきた産後ケア事業について、新潟市の委託機関となり関係機関への認知を広げ連携を強化した。

施設で行ってきた居場所事業や各種講座事業では継続する中で母達のニーズを把握し「赤ちゃん教室」や「ペアレントトレーニング」等、よりニーズに沿った新たな試みも始めている。

今後も、「妊娠期からの切れ目ない支援」を充実させるために、地域における「子育て世代包括支援センター」のような存在を目指し、妊産婦が孤立しないよう、各支援活動を連携させ、医療・行政機関との連携を密にし、地域全体の妊娠子育て支援体制の構築に寄与していくことを目標とする。

財源は、今まで助成金での運営が主であったが、今年度開始した訪問看護ステーションや産後ケア訪問事業では、活動に相当する収入を得ることができるようになった。

事業の性質上、利用者の自己負担を最小限に押さえた上での支援が重要であり、社会制度の中での収入源の確立、一部の助成金活用等により、安定した運営を目指していく。

<会員数>

正会員 : 10名

賛助会員 : 45件 (法人 : 1件 個人 : 44件)

利用会員 : NPO 設立～ 644組 (新規入会 72組)

3 事業の実施内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

<事業実施状況 >

定款の事業名	事業内容	実施回数	実施場所	従事者の職種および人数	受益対象者数
1) 居場所作り事業および出産後支援事業	① ミニサロン開催。 (定員6組、予約制、発達別とし、体重測定実施グループでの育児相談会とした) ② オンラインによる座談会	毎週2回程度 ① 112回 ② 6回	はっぴい mama はうす多目的ホール	スタッフ2-3名 保健師または助産師1-2名	①延べ 464組 (1回平均4.0組) ②オンライン6回76組
2) 妊産婦支援事業	助産師による妊婦支援を実施。 ① 個別妊婦相談 ② マタニティサロン ③ 訪問ケア ④ デイケア ⑤ オンラインによる妊婦交流会	① 5回 ② 7回 ③ 3件 ④ 4回 ⑤ 0回	③以外は はっぴい mama はうす ③は、希望者自宅	助産師・保健師 1-2名	① 延べ5名 ② 延べ7件 ③ 延べ3件 ④ 延べ4名 ⑤ 延べ0名 <u>妊婦の参加合計</u> 延べ 19名
3) 出産後支援事業	出産後の母子保健指導を個別または少人数で行う ①対面による個別育児相談 ②オンライン育児相談 ③ 訪問ケア ④ デイケア ⑥ メンタルケア講座 ⑦ 医師と話そう会 ⑧ 送迎サービス ⑨ 赤ちゃん教室 ⑨ カウンセリング	① 70回 ② 5件 ③ 26組 ④ 112件 ⑤ 51回 ⑥ 12回 ⑦ 51回 ⑧ 25回 ⑨ 51件	①希望者宅 ②はっぴい mama はうす	保健師・助産師・看護師 1-2名	① 延べ70組 ② 延べ5組 ③ 延べ26組 ④ 延べ112組 ⑤ 延べ51組 ⑥ 延べ12組 ⑦ 延べ51組 ⑧ 延べ161組 ⑨ 延べ51件
4) 各種講座開催事業	各種講座の開催 ①個性心理学 ②マネー講座 ③アロマ講座 等	① 2回 ② 0回 ③ 7回	はっぴい mama はうす	①～④各種講座の講師1名 ⑤講師1名スタッフ2名	①14組参加 ②0組 ③21件

5) 保育育児 支援事業	母親が育児困難な期間・時 間に乳幼児を保育する事業	本年度は 実施なし			
6) 子育て支 援に関する 研修事業	ファミサポ研修会講師	3回	総合福祉会 館	保健師 1 名	3回開催。 延べ 31名参加
7) 講師派遣 事業	地域の他団体への講師派遣 ・地域子育て支援センター ・児童センター ・ゆりかご学級 ・看護系大学 等	延べ 41回	希望団体の 開催場所 10施設	地域の希 望団体	各施設での参加者 5 ～10組程度。
8) 販売事業 ①委託販 売事業 ②物品の 販売およ び斡旋事 業 ③キッチン での販 売	① 育児に役立つ実用品の 販売の委託を受け、専 門職が使い方を説明し 販売する。 ② 母子の心身の健康増進 に役立つ商品を販売す る。スリング・入浴 剤・骨盤ケアグッズな ど ③ テイクアウトランチ・ 惣菜・ドリンク等の販売 (1個500円コロナ禍より テイクアウトランチに変 更)	①② 適時 ③サロン 開催時等	はっぴい mama は うす等	適時、販 売担当 1 名	①② 購入希望者に対し、 適時販売 ③延べ ランチ 678 個 ドリンク 343 個 おかし 1,133 個 販売
9) 公共機関 からの委 託事業	行政機関より事業を受託 【中央区特色ある区づくり 事業受託】コロナ禍で一 時中止 ① 「育ばる」 対象：6～9か月の親子 内容：交流・相談の場 ② 「10か月育ちの講座」 対象：10か月前後の親子 内容：10か月頃の発達につ いて学ぶ場	①11回 ②23回	①応援ひろ ば・はっぴ い mama は うす (一部リモ ート併用) ②各保健福 祉センター ・はっぴい mama は うす (一部リ モート併 用)	保健師・ 助産師・ 看護師・ 保育士 5～7名	① 延べ67組 (リモート5組含 む) ② 延べ195組 (リモート46組含 む)

10) 介護 保険法・ 健康保険 法に基づく 訪問看護 事業	訪問看護ステーション 「はっぴい mama はうす」を 7月より開設し、健康保険 法に基づく訪問看護事業を 展開した	実人数	訪問対象者 宅	保健師・ 助産師・ 看護師	実人数 3件 延べ29回 訪問 ・8月2件延べ9回 ・9月3件延べ20回
11) 精神 保健に基 づく訪問 看護	訪問看護ステーション 「はっぴい mama はうす」を 7月より開設し、精神保健 法に基づく訪問看護事業を 展開した	実人数	訪問対象者 宅	保健師・ 助産師・ 看護師	実人数 1件 延べ 10回 訪問
12) 児童 福祉法に 基づく児 童福祉事 業	本年度の実施はなし				
13) 有償 による送 迎支援事 業	有償による送迎支援事業に ついては、準備をすすめ。 今年度は、会員サービスで 行った	16回	送迎希望者 自宅～はっ ぴい mama はうすの間 の送迎	送迎担当 スタッフ 1名	16件
14) その 他本法人 の目的達 成のため に必要な 事業	本年度の実施はなし				